

我が国における海洋状況把握(MDA)の能力強化に向けた
今後の取組方針の改訂状況について

内閣府総合海洋政策推進事務局

海洋状況把握 (MDA) 能力強化の背景等

背景

- **海洋をめぐる安全保障環境の厳しさが一層増大** (外国公船の領海侵入、違法操業や軍事活動等)
- **海洋に関する政策課題の複雑化・広域化** (南海トラフ地震、気候変動、水産資源管理等への適切な対処)

海洋状況把握の取組を強化し、海洋に関する様々な事象を常に把握することが必要

MDA能力強化 に向けた取組

平成28年7月

「我が国の海洋状況把握の能力強化に向けた取組」
を総合海洋政策本部決定

※衛星情報を含めた海洋情報の集約・共有・提供のため「**海洋状況表示システム**」の整備・運用等を決定

第3期海洋基本計画を具体化・補足し、MDA関連施策を体系的・包括的に示すため、
「我が国における海洋状況把握の能力強化に向けた今後の取組方針」を決定

MDA能力強化の3つのアプローチ

1. 情報収集体制 ~海洋を見る「**目**」の強化~
2. 情報の集約・共有体制 ~情報をつなぐ「**神経**」の強化~
3. 国際連携・国際協力 ~国際的な「**ネットワーク**」の強化~

情勢の変化への 対応

限られたアセット

安全保障環境

情報の多様化

人的リソースの制限

面的支援の重要性

科学技術の進展

AI等を活用し、情報を多角的に分析・解析し、付加価値をつけ利用することが新たな課題であり、
これらの情勢変化に対応するため、既存のMDA関連文書を一本化し、

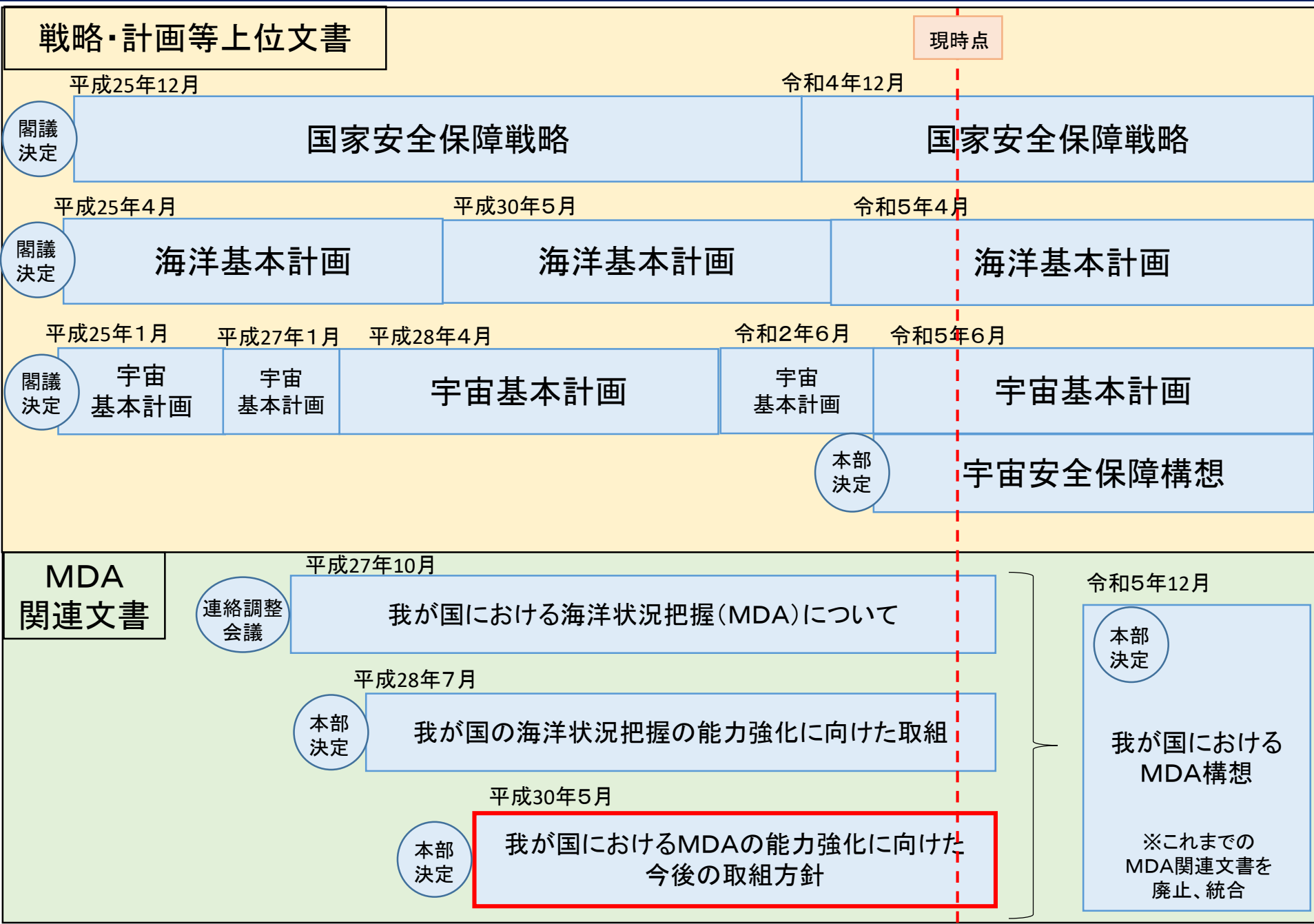
「我が国の海洋状況把握 (MDA) 構想」を策定する

既存のMDA能力強化の3つのアプローチに「情報の利用」を加え、**4つ**のアプローチとする。

1. 情報収集体制 ~海洋を見る「**目**」の強化~
2. 情報の集約・共有体制 ~情報をつなぐ「**神経**」の強化~
3. 国際連携・国際協力 ~国際的な「**ネットワーク**」の強化~
4. 情報の利用 ~A I 等も活用した「**ソリューション**」の強化~

「**目**」と「**神経**」と「**ネットワーク**」と「**ソリューション**」の強化によって「**海洋の可視化**」を一層向上

MDA関連文書等の整理



MDA取組方針改定の構成案

現方針目次

1. 策定の趣旨等
 - (1) 策定の趣旨
 - (2) 我が国におけるMDAについての考え方
 - (3) 対象とする情報
 - (4) 対象期間及び見直し
2. 我が国におけるMDAの現状と課題
 - (1) 我が国の海洋をめぐる情勢
 - (2) 現状と課題
 - ア 情報収集体制
 - イ 情報の集約・共有体制
 - ウ 国際連携・国際協力
3. 我が国におけるMDAの能力強化の方向性及び施策
 - (1) 基本的考え方
 - (2) 能力強化の方向性及び施策
 - ア 情報収集体制
 - イ 情報の集約・共有体制
 - ウ 国際連携・国際協力

改訂版方針目次(案)

1. 策定の趣旨
2. 我が国におけるMDAの考え方
 - (1) 我が国におけるMDAの定義
 - (2) 我が国におけるMDAの対象とする情報
 - (3) 我が国におけるMDAの対象とする海域
3. 我が国におけるMDAに関する現状と課題
 - (1) 情報収集体制
 - (2) 情報の集約・共有体制
 - (3) 国際連携・国際協力
4. 我が国におけるMDAの能力強化に向けた今後の取組方針
 - (1) 情報収集体制～海洋を見る「目」の強化～
 - (2) 情報の集約・共有体制～情報をつなぐ「神経」の強化～
 - (3) 国際連携・国際協力～国際的な「ネットワーク」の強化～
 - (4) 情報の利用～AI等も活用した「ソリューション」の強化～
5. 我が国におけるMDAに関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項
 - (1) MDAに係る関係府省等連絡調整会議
 - (2) MDAに係る情報発信